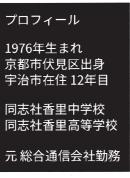
宇治市長選挙公報

宇治市選挙管理委員会

未来ある宇治を

数世代へ





二児を育てるシングルファーザー。団地育ちの少年期 バブル崩壊で更なる貧困家庭に。大学進学を諦めるも 時代は就職氷河期。肉体労働、非正規雇用と様々な職を 経て大手総合通信会社へ。ひとり親となり退職。子供た ちも成長し子育ても落ち着いてきた今、地域への恩返 しと次世代へ繋ぐ町のかたちを考える。

人が集まる宇治へ

- ・人を支え人に投資する町へ
- 学歴に限らず誰もが能力を 発揮できる町へ
- ・世界へ発信するコンテンツ産業 の育成などセンス溢れる町へ

子育てに優しい宇治へ

- ・小中学校給食の無償化
- ・出産支援給付の拡充
- ・PTA活動の再考 サンタさんが来ない家を0に
- する特別作戦の実施

4年間の振り返り

4年前混乱のコロナ禍、京都府民を守るために陣頭指揮をとられていた方(元小 児科医、京都府健康福祉部長)が、宇治市に特化すべく市長になられたとあって私 は期待しました。しかしこの4年間を振り返ってみると、とにもかくにもワクチン 接種、乳幼児にもワクチン接種。特定業界への利益誘導のようにも感じました。 水に含まれる発がん性物質PFASが大量に検出された問題や中学校給食が7年経 っても開始されていないこと、国保・水道料金の値上げ、、、市民のための政治が行 われているとは到底思えません。何が正しい政策なのかは人によって意見が別れ るところですが、そもそもこういった不信感を市民に抱かせないためにも、特定政 党からの数百万円ものお金は受け取るべきではないと私は考えます。 こんな政治を放置していては子供達世代に未来はないと考え、私は立候補しま した。選挙準備も選挙中も全て私1人。無謀な挑戦かもしれません。しかし成功 すれば何のしがらみもない、市民のための政治が私にはできます。鳥山明さんに 習い、辰年に生まれた私が皆様の願いを叶えられるよう全力で精進いたします。

選挙ボランティア募集: 070-1815-5713 kakihara.norihiro@gmail.com





YouTubeチャンネル 「柿原 教宏

まちづくりを考える」



Matsumura 喜びや希望を実感できる新たなふるさと宇治を目指して

松村あつこの政策

1 防災・減災対策の推進 2 防犯・交通安全対策の推進、消防・救急体制の充実 3 ゼロカーボンのまちの実現

4 医療・介護施策の充実強化

- 1子育で・子育ちにやさしいまち
- 2 子どもの夢をはぐくむまち
- 3 市民協働による一人ひとりが輝き健康に暮らせるまち
- 4 文化・芸術・スポーツの振興

- 1 活力あふれる産業の振興
- 2 POSTコロナ時代の観光振興
- 3 未来につながる都市基盤整備 4 持続可能な行財政基盤の確立

PROFILE

- 昭和32年 11月23日生まれ
- 昭和58年 京都府立医科大学 卒業 ● 平成 6年 京都府入庁 京都府宇治保健所
- 平成22年 京都府家庭支援総合センター 所長
- ◆ 令和 2年 第19代字治市長



京都府知事

西脇 隆俊

宇治市議会議員補欠選挙

投票日12月8日(日) 午前7時から午後8時まで

第17区投票所(宇治市笠取集会所)、 第18区投票所(宇治市笠取南部集会所) は午後7時まで

みんなそろって投票しましょう。

みんなの響き 広がる宇治市政



生活が苦しいとの悲痛な声、皆さんから寄せられた願いにもとづく市政にします。 私は市政を変え、ボトムアップで市民の声が生きる市政にします。

学校給食 無償化

- ①上下水道料金・国保料の引き下げ
- ②教育費の保護者負担の軽減
- ③奨学金返済支援事業の拡充
- 4住宅リフォーム助成制度の創設
- ⑤図書館の充実、公民館活動の支援
- ⑥高齢者が住みよい宇治に ⑦災害に強いまちづくり
- ⑧「公共の役割」を発揮し、 市民のくらしを守る
- 9多額の財政負担・環境破壊の 北陸新幹線延伸は中止

[、]プロフィール●現在「こんな宇治プロジェクト」顧問、日本共産党洛南[、] 地区委員長。特技はトランペット演奏で、宇治市の社会人ビッグバンド で活動。日本共産党京都国政事務所長など歴任。京都大学卒。65歳。





裏面に宇治市議会議員補欠選挙公報を掲載しています。